

森と木材、家具とデザインで築くブランド戦略による旭川家具の挑戦

(株)カンディハウス代表取締役会長
旭川家具工業協同組合理事長
(一社)日本ウッドデザイン協会理事
藤田 哲也 氏

森林資源が豊かな北海道では、国産の木材資源の価値を高め、その有効活用を図る取り組みが進められてきました。なかでも旭川では、製材・乾燥技術と木工技術の向上により、家具への活用を可能とするとともに、デザイン性を高めることで「旭川家具」というブランドを築いてきました。



3月の月例研究会では、旭川家具工業協同組合理事長であり、(株)カンディハウス会長の藤田哲也氏をお招きし、高度な木工技術と優れたデザイン力を基盤に、地場産業がどのように付加価値を創出し、持続可能なブランド戦略を展開してきたのかについて、具体的な事例を交えてご講演いただきます。また、近年の国際的な広葉樹資源の獲得競争や為替などの影響により、良質な家具材料の安定的な調達が困難になっているなかで、地域材を活用した取り組みについて解説していただきます。さらに、カンディハウスでは、創業当初からの海外進出を見据えた戦略、家具材として従来使用されてこなかった樹種の活用、家具以外の用途への展開といった様々な事業の取り組みについてもお紹介いただく予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

～ 記 ～

- 日 時： 2026年3月12日(木) 17:30～19:00
- 会 場： ZOOM を利用したオンライン開催形式
- 主 催： 木材利用システム研究会
- 参 加 費： 会員：無料、非会員：3,000円
- 申込期限： 2026年3月9日(月)
- 申込方法： 研究会ホームページ (<https://www.woodforum.jp>) からお申込み下さい。
※ZOOMへの登録方法については、お申込みいただいた方に、
研究会開催日の前日にお知らせする予定です。



研究会ホームページ

木材利用システム研究会事務局：(知念、秋津)
〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1、7号館B棟438室
東京大学環境材料設計学研究室内
電話：03-5841-7506 FAX：03-5841-0915
メール：info@woodforum.jp